

ばらぐみだよい

8月 

暑い暑い夏がやってきました。たくさん遊んで…いっぱい食べて…そして、しっかりと休息を取りながら、体の変化に気をつけつつ暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。感染症が流行した7月でしたが子どもたちは元気に登園してくれ、たくさんの思い出を作れました。

月初めにあった**すいか割り**はほとんどの子どもたちがスイカめがけて一直線に進み、木の棒でスイカを一撃…。とはいかずヒビは微かに入ってもなかなか割れませんでした。しかし、割れた瞬間の子どもたちの歓声やすいかをみんなで食べられたこともいい経験でした。



先月から始まった水あそびもなかなか天候に恵まれなかつたり、気温や暑さ指数が高く熱中症対策で中止になってしまったり…。そんな中、ばらぐみは部屋の中で水着に着替えやる気満々。カラーボールを出すと、大興奮で投げたりボールプールにギュウギュウになりながら入ってみたり、見ている保育士もプールに入っている気分になりました。





またある日は、センサリーボトルを作りました。子どもたちは既存のセンサリーボトルを見て「めっちゃきれい」「星が入っていて可愛い」と目を輝かせていました。



実はセンサリーボトルは視覚・聴覚を刺激し、科学的に心を落ち着かせることができると言われているそうです。

センサリーボトルを作っている最中も水や入れたラメ等がこぼれないように真剣な顔つきで作っていましたよ。また、ボトルは作るだけではなく見て楽しめるように部屋に飾ったり、10月に行われるお店屋さんごっここの品物作りに活用できるようにしたりしていきたいです。

作り方は、準備したボトルにラメやスパンコール、ビーズなどの装飾品を入れ、洗濯のりと水を注ぐことで完成です。

注意点は、蓋が開かないようにきつく締めテープで補強を行うこと。また、装飾品や洗濯のりの誤飲に気を付けることです。

とても簡単にできるので、興味がある方はご自宅でも作ってみてください。